

## 都心で働くオフィスワーカーの環境意識

- 環境保護に高い関心。オフィスビルに求められる環境配慮
- オフィスビルの環境保護施策、オフィスワーカーは「緑化」を支持

森ビル株式会社(東京都港区 代表取締役社長 森稔)では、2007年11月～12月にかけて「2007年度 ヒルズオフィスライフ調査」を実施しました。当社においてはオフィスライフに求められるサービスの把握と顧客満足度を高めることを目的として、六本木ヒルズ、アークヒルズ、愛宕グリーンヒルズ(以下、3ヒルズ)に勤務するオフィスワーカーに対し、オフィスライフに関するアンケートを継続して行っております。

今回の調査では、オフィスワーカーの環境保護に対する意識を把握するため、環境保護への関心や、環境に配慮したオフィスに対する就業意向、オフィスビルにおける環境保護施策として意義のある取り組み等も調査しており、この度調査結果がまとまりましたので、その結果をご報告致します。

### ■「2007年度 ヒルズオフィスライフ調査」要項

調査対象：六本木ヒルズ森タワー※1、アーク森ビル、愛宕グリーンヒルズMORIタワーの  
オフィスに勤務するオフィスワーカー

調査方法：WEBアンケート

調査期間：2007年11月19日～12月6日

総回答数：1,033名

六本木ヒルズ森タワー	： 462名
アーク森ビル	： 352名
愛宕グリーンヒルズMORIタワー	： 219名

集計対象回答数※2(補正後回答数)：739名

六本木ヒルズ森タワー	： 309名
アーク森ビル	： 244名
愛宕グリーンヒルズMORIタワー	： 186名

#### ■性別

	男性	女性
六本木	51.5	48.5
アーク	46.3	53.7
愛宕	53.8	46.2

(%)

#### ■年齢

	20代	30代	40代	50代	60代以上
六本木	37.2	47.2	13.7	1.9	0.0
アーク	20.9	53.7	21.3	4.1	0.0
愛宕	15.1	47.8	27.4	8.1	1.6

(%)

※1 六本木ヒルズ森タワーの集計結果には、森ビル、森ビル関連会社社員の回答結果は含まれない。

※2 集計結果は、3ヒルズのエントランス付近で事前に実施したカウント調査におけるオフィスワーカーの属性割合(性別、年代)に基づき、回答数を補正して集計に用いている。

#### 【問合せ先】

##### 森ビル株式会社

プロパティマネジメント事業本部 PM企画室 橋本茂一郎 上原諒悟 長谷川健  
東京都港区六本木6丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー 〒106-6155  
TEL 03-6406-6672 / URL <http://www.mori.co.jp>

## 1. オフィスワーカーの環境保護に対する関心

- オフィスワーカーの約8割が「環境保護に関心あり」
- オフィスワーカーの約9割が「環境に配慮したオフィスビルで働きたい」

### 【環境保護に対する高い関心】(図1)

まず、3ヒルズで働くオフィスワーカーの環境保護に対する関心の有無を聞いてみると、「関心がある」と回答した割合が約8割であった。性別、年代別に見てみると、女性または40代のオフィスワーカーの関心が相対的に高い傾向が見られるものの、性別年代問わず全般的に高い関心を持っていることが分かる。

また、「関心がある」と回答したオフィスワーカーに対して「日頃環境に配慮して個人的に実践していること」を併せて聞いてみると(表1)、「ごみの分別・削減、リサイクル」や「省エネ(節電・節水・空調の温度設定等)」が上位に挙げた。

### 【環境に配慮したオフィスビルに対する高い就業意向】(図2)

続いて、働く場であるオフィスビルに対する環境への意識を探るため、環境に配慮したオフィスビルでの就業意向を聞いている。その結果「働きたいと思う」もしくは「まあ働きたいと思う」の合計が約9割に達し、働く場であるオフィスビルに対する環境保護への要望が高いことが分かる。

図1. 環境保護に対する関心の有無

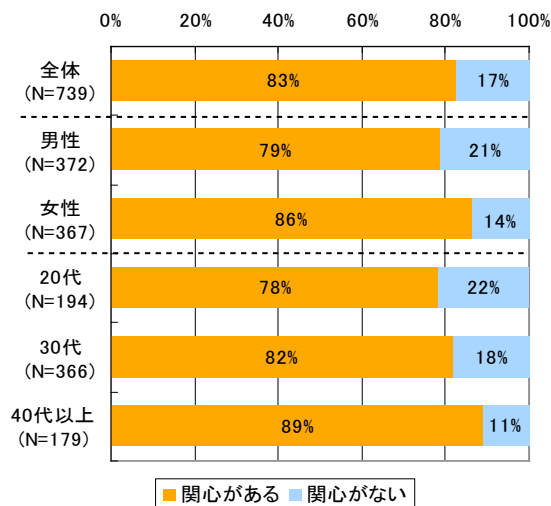


図2. 環境に配慮したオフィスビルでの就業意向

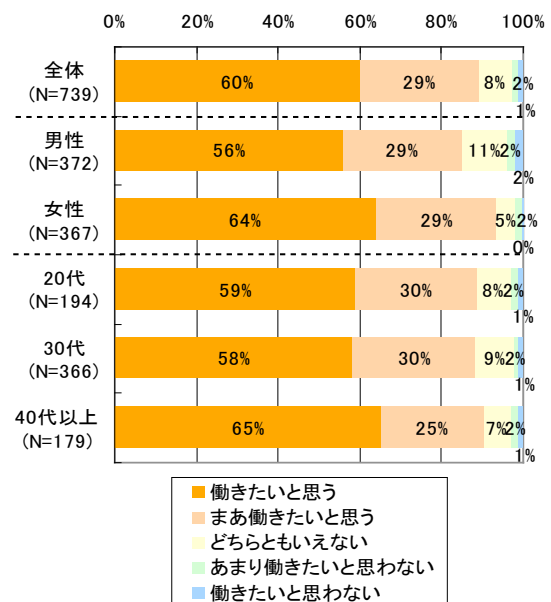


表1. 日頃環境に配慮して個人的に実践していること (上位5項目)

順位	コメント分類	件数	割合
1	ゴミの分別・削減、リサイクルに関するコメント	266件	66%
2	省エネ(節電、節水、空調の温度設定等)に関するコメント	117件	29%
3	マイカップ、マイバック、マイ箸等の持参に関するコメント	71件	17%
4	移動手段に関するコメント(公共交通機関の利用、徒歩等)	24件	6%
5	環境にやさしい洗剤使用等に関するコメント	10件	2%

(総回答件数 406件)

※自由記述。回答に含まれる内容をそれぞれ関連するカテゴリーに分類して集計。

割合は総回答件数に対する各カテゴリーの割合。

## 2. オフィスビルにおける環境保護施策として有意義な取り組み

### ● オフィスビルの環境保護の取り組みとして最も有意義なのは「緑化」

では、オフィスワーカーはオフィスビルの取り組みとしてどのような環境保護施策が有意義と考えているのだろうか。具体的に聞いてみると、最も評価の高かった施策は「緑化(39%)」で、次いで「節電(20%)」「ゴミの分別回収、リサイクルおよび削減(17%)」という結果となった(図3)。最も評価の高かった「緑化」については全ての性別、年代において最も評価が高くなっており(図4)、幅広く支持されている施策と言える。

図3. オフィスビルにおける環境保護施策として最も意義があると考えられる取り組み (N=736)

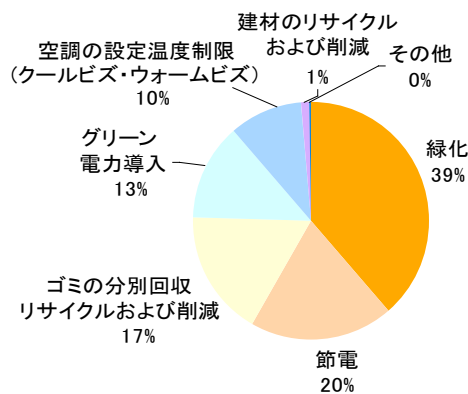
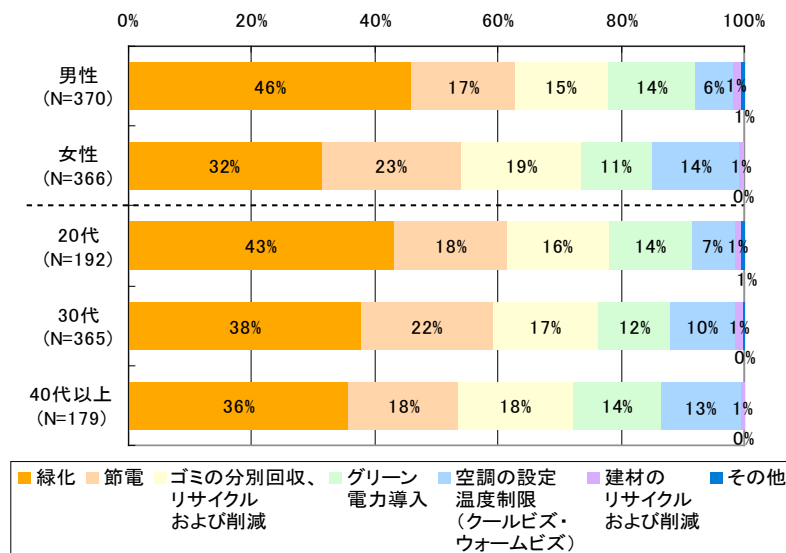


図4. オフィスビルにおける環境保護施策として最も意義があると考えられる取り組み (性別/年代別)



地球環境保護が注目される中、都心で働くオフィスワーカーは環境保護への関心が高く、働く場所であるオフィスビルにも環境への配慮を求めている。また、そのオフィスビルにおける環境保護施策として最も有意義だと支持されているのは「緑化」であり、今後オフィスワーカーが働く環境としてのオフィスビルを考える上で、「緑化」が1つの観点になると言えるだろう。